



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 因幡電機産業株式会社
 コード番号 9934 URL <https://www.inaba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 喜多 肇一
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 家郷 晴行
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-4391-1781

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	208,795	7.1	12,259	18.1	12,519	16.1	8,375	19.8
2019年3月期第3四半期	194,874	8.9	10,382	11.4	10,787	12.4	6,992	10.7

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 9,253百万円 (75.5%) 2019年3月期第3四半期 5,273百万円 (41.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	150.33	149.44
2019年3月期第3四半期	124.91	124.04

(注) 当社は、2019年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	199,479	127,778	63.7
2019年3月期	202,454	122,598	60.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 127,163百万円 2019年3月期 121,960百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		70.00		70.00	140.00
2020年3月期		100.00			
2020年3月期(予想)				50.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2019年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2020年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は100円00銭となり、1株当たり年間配当金は200円00銭となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	290,000	4.1	15,100	7.0	15,300	5.7	10,000	5.7	179.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2019年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、359円80銭となります。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	56,419,000 株	2019年3月期	56,419,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	469,385 株	2019年3月期	832,842 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	55,715,915 株	2019年3月期3Q	55,980,910 株

(注) 当社は、2019年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想が含まれております。経済状況・市場環境等に係るリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、良好な雇用情勢の継続に伴う個人消費の持ち直しなどを背景に緩やかな回復基調が続いたものの、米中貿易摩擦の長期化による海外経済減速の影響を受け、一部で足踏み感がみられました。

当社グループの係わる電設資材業界は、東京オリンピックに向けた関連需要や首都圏の再開発などにより堅調に推移いたしました。

また自社製品の係わる空調業界は、年度前半に消費税増税に伴う駆け込み需要があったものの、その後の反動減や夏季の天候不順の影響などにより、2019年度第3四半期累計のルームエアコンの国内出荷台数が763万台（前年同期比0.0%減）となり、横ばいで推移いたしました。

このような情勢のなか、当社グループは中長期的な経営戦略に沿って、重点施策を着実に推進するとともに、積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、売上高は2,087億95百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は122億59百万円（前年同期比18.1%増）、経常利益は125億19百万円（前年同期比16.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は83億75百万円（前年同期比19.8%増）となり、第3四半期において過去最高の業績を更新いたしました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<電設資材事業>

東京オリンピック関連需要などを背景に電線ケーブル類の販売が増加したほか、西日本エリアで大型案件を受注したことなどにより、受配電設備や発電機の売上が好調に推移した結果、売上高1,378億16百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

<産業機器事業>

人手不足に伴う省力化投資の拡大に伴い、ロボット関連やAGVの売上が増加したものの、半導体関連を中心とした設備投資の先送りによって、制御機器及び電子部品の販売が減少した結果、売上高228億2百万円（前年同期比5.7%減）となりました。

<自社製品事業>

政府の熱中症対策による学校空調の導入拡大を受け、被覆銅管が大幅な増収となったほか、空調配管化粧カバー「スリムダクトシリーズ」などの売上が伸長した結果、売上高481億76百万円（前年同期比9.2%増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、現時点において2019年5月15日公表の業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	60,325	61,129
受取手形及び売掛金	71,693	55,775
電子記録債権	15,541	17,516
有価証券	503	505
商品及び製品	11,770	19,059
仕掛品	291	371
原材料及び貯蔵品	1,780	2,278
その他	1,131	2,489
貸倒引当金	△37	△31
流動資産合計	162,999	159,094
固定資産		
有形固定資産		
土地	12,204	12,206
その他(純額)	7,643	7,736
有形固定資産合計	19,848	19,942
無形固定資産		
のれん	265	—
その他	1,156	1,335
無形固定資産合計	1,421	1,335
投資その他の資産		
投資有価証券	16,262	17,339
その他	2,006	1,845
貸倒引当金	△84	△77
投資その他の資産合計	18,185	19,106
固定資産合計	39,455	40,385
資産合計	202,454	199,479
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	60,420	55,149
電子記録債務	1,954	2,005
短期借入金	409	458
未払法人税等	2,803	761
賞与引当金	4,642	2,593
役員賞与引当金	187	167
製品保証引当金	151	126
その他	3,588	3,479
流動負債合計	74,157	64,741
固定負債		
退職給付に係る負債	50	53
その他	5,647	6,905
固定負債合計	5,697	6,959
負債合計	79,855	71,700

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,962	13,962
資本剰余金	14,242	14,171
利益剰余金	90,180	93,804
自己株式	△1,875	△1,105
株主資本合計	116,509	120,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,249	6,121
為替換算調整勘定	202	208
その他の包括利益累計額合計	5,451	6,330
新株予約権	552	615
非支配株主持分	85	—
純資産合計	122,598	127,778
負債純資産合計	202,454	199,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	194,874	208,795
売上原価	162,812	173,912
売上総利益	32,062	34,883
販売費及び一般管理費	21,680	22,624
営業利益	10,382	12,259
営業外収益		
受取利息	38	42
受取配当金	431	297
仕入割引	748	786
その他	265	273
営業外収益合計	1,484	1,400
営業外費用		
支払利息	29	28
売上割引	974	1,054
その他	76	56
営業外費用合計	1,079	1,139
経常利益	10,787	12,519
特別利益		
投資有価証券売却益	—	9
固定資産売却益	1	3
特別利益合計	1	13
特別損失		
固定資産除却損	123	30
固定資産売却損	0	0
特別損失合計	123	31
税金等調整前四半期純利益	10,665	12,501
法人税、住民税及び事業税	2,863	3,144
法人税等調整額	811	982
法人税等合計	3,674	4,127
四半期純利益	6,990	8,373
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,992	8,375

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	6,990	8,373
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,760	872
為替換算調整勘定	43	6
その他の包括利益合計	△1,716	879
四半期包括利益	5,273	9,253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,276	9,254
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年11月25日開催の取締役会決議に基づき、自己株式154,500株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が413百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,105百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	
売上高				
外部顧客への売上高	126,593	24,179	44,101	194,874
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,582	765	2,683	5,031
計	128,175	24,945	46,785	199,906
セグメント利益	3,038	1,143	8,902	13,084

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	13,084
セグメント間取引消去	182
全社費用(注)	△2,562
その他の調整額	△39
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	10,665

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	
売上高				
外部顧客への売上高	137,816	22,802	48,176	208,795
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,695	734	3,276	5,706
計	139,512	23,536	51,453	214,501
セグメント利益	3,801	768	10,047	14,618

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	14,618
セグメント間取引消去	110
全社費用（注）	△2,384
その他の調整額	156
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	12,501

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。